

# ハシズムの思想調査 暗黒の市役所



## ▼吹田市議が「橋下八策」に異議あり

松井一郎府知事(上)  
と野村修也弁護士

大阪市特別顧問の野村修  
也弁護士は2月17日、約3  
万4000人の全職員を対  
象とした「職員アンケート」

について一時凍結の方針を  
明らかにした。アンケート  
は9日、橋下徹・大阪市長  
が命じたもので、16日が回  
答期限だった。

「回答しなければ処分す

思想調査にメールチェック——。橋下徹氏が大阪市長に就任してから僅か2カ月余りで、大阪市は「暗黒の役所」と化した。人気があぐらをかいてやりたい放題に映る「ハシズム様」だが、意外にもその足元から反乱の兆しが見え始めた。

る」

橋下徹・大阪市長がそ

明記した「強制調査」。実動部隊は野村氏が率いる第三者調査チームだった。ア

# 大阪維新の会が隠反の兆し

現場で裁判を担当しない司法官僚で、司法界トップである最高裁判官への出世コースを歩んでいるので、他の中省庁のキャリア官僚と同様に、若いころから幹部候補として「純粹培養」される。その総本山こそ最高裁事務総局です。訴訟手続きや裁判所、司法事務処理の規則にはじま

り、裁判官の人事、下級裁判所の予算編成など司法行政を一手に担っています」

憲法76条では、裁判官を「その良心に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束され

る」と記している。

だが、昇給や異動が絡む人事権は最高裁事務総局が握っているのだ。

り、裁判官の人事考課で最大のポイントは、判決が上級裁判所で覆されること。刑

事裁判で有罪率が99%に達するのも、無罪判決が国家権力である検察への反逆と捉えられ、人事に影響する

からです」(西川教授)

こうして誕生するのが「ヒラメ」と呼ばれる裁判官だ。海底で上ばかり見て

いるヒラメのように、自己保身のために上級庁や司法官僚の意向を気にしているといえるだろう。

「小沢裁判」で見えてきたのは特捜検察のデータラメぶりだけではない。国民の目から遮られてきた司法のトップの怪しい実態だ。聖域にしてはならない。

本誌・鳴海 崇

局(OB)との声は存在する。冒頭に挙げた小沢氏周辺の懸念も的を射ているとい

行う労働条件に関する組合活動に参加したことはあるか

▼この2年間、特定の政治家を応援する活動に参加したことがあるか

幹部は職場において優遇されているか

組合に加入しないことによる不利

益はどうなものがあるか

など、22項目に及ぶ。

市労働組合連合会は、アンケートが不当労働行為に当たるとして府労働委員会に救済を申し立て、大阪弁護士会、日弁連は「重大な人権侵害を伴う調査だ」として中止を求めた。このことから野村氏は、一時凍結の方針を打ち出したのだ。

だが、事態はこれで終わらない。橋下氏は「二の矢」を放つた。

17日、橋下氏は野村氏を通じ、大阪市が職員同士のやりとりに使用される業務用メールの調査に着手。市総務局IT統括課は

通り、約150人分のメー

ル・データをハードディス

クに落とし込み、野村氏に渡した。対象となつたのは非組合員の幹部職員。野村氏は「内部通報による対象者と、類似の行為が可能な地位にある管理職を加えた」と説明。

ところが、厚生労働省の「労働者の個人情報保護に関する行動指針」(00年)では、職員のメールなどを監視する場合は事前に通知を求めていたにもかかわらず、対象となつた職員本人の了承を得ずに進められたため、問題視された。

橋下氏を長年ウォッチしてきた在阪ジャーナリストの吉富治氏は語る。

「橋下氏の目的は労組の実態解明です。労組は人事にも影響力を持つた、いわば

「大阪市の闇」。橋下氏がこ

こにメスを入れたいのはわ

かるが、アンケート内容は「ハシズムの思想調査」と呼ばれても仕方のないもの

です。やるからには合法的、かつ必要最低限の民主主義の手続きを踏んでほしい。

今回はやりすぎですね」

吉富氏によれば、組合の弊害に辟易している職員も

多く、橋下氏の手腕に期待を寄せてはいるという。だが、

このようない調査を実施すれば、職員間の人間関係が崩

れるのは火を見るより明らかだ。まさに「暗黒社会」ならぬ「暗黒の大坂市役所」と化した感が否めない。今後、職員の反乱はあるのか。

市職員の一人は嘆息交じりにこう語る。

「文句があつてもガマンするだけ。私たちは肅々と仕事をこなすだけです」

まるで嵐が去るのをじつと待ち、「白旗」を掲げる市

職員。選挙プランナーの松田馨氏は語る。

「2月18、19日、朝日新聞と朝日放送が大阪府民を対象にした世論調査では、橋下氏の支持率は70%まで達しています。これだけの支持率を持つ市長に逆らうことはできないのでしょうか？」

橋下氏が代表を務める地

域政党「大阪維新の会」(以下、維新)の次期衆院選の政権公約は、幕末の志士・坂本龍馬が発案した「船中八策」になぞらえて「維新八策」と称される。

2月14日にたたき台を発

靈芝ご愛飲の皆様に、おトクなニュースです!

日本をはじめ、アメリカ・中国の州、国立大学でも研究用に採用された

## 高品質 飛騨靈芝

よいものだからこそ長く愛飲してほしい、そう考えたから、この価格が実現しました。三十年以上にわたる科学的研究、栽培実績の成果を結集したのが「飛騨靈芝」です。その品質は国内・海外で高く評価され、研究用靈芝として採用されています。※「飛騨靈芝」は商標です。

1kg 102,000円  
500g 17,000円(各税込・送料無料)

だから長期愛飲者にこそ、自信を持ってお勧めします。

ご注文  
お問合せ

http://www.dai1-yakusan.co.jp/

飛騨靈芝 第一薬産 検索

0120-32-0963

※姿・さざみ・粉末等ご要望に応じます。  
※封筒前、着後7日間は返品可(返送料申込者負担)

第一薬産株式会社 〒506-0003 静岡県高崎市本町59

# あまりに唐突な憲法9条改正

ハシズムの暴走は市役所

に限つたことではない。

「世界では自らの命を落と

してでも難題に立ち向かわなければならぬ事態が多

数ある。しかし、日本では、震災直後にあれだけ『頑張

ろう日本』『頑張ろう東北

『糸』と呼ばれていたのに、がれき処理になつたら一斉に拒絶。全ては憲法9条が原因だと思っています」

2月24日午後1時過ぎ、橋下氏はツイッター上でこ

う「つぶやいた」。同日夜、戦争の放棄を謳つた憲法9

所属で市議選に立候補し、

そのために、志のある若者

を発掘して新しい政治勢力を

作っていきませんか。そ

いは08年冬。神谷氏は教育

改革を熱心に訴えていた

が、無所属のため議会で相

手にしてもらえないかった。

そこに現れたのが府知事に

当選した橋下氏だった。

最初は単なるタレント知

事と思つていましたが、発

信力と行動力があると感

じ、教育について自分の考

え方をまとめ、手紙を送り

ました。それがきっかけで、

法9条改正手続き」を盛り

込もうというわけだ。「参

院廃止」に「首相公選制」、

そして今度はあまりに唐突

な「9条改正」……。

「今の維新の活動内容は3

年前、私が橋下氏に提案し

たものです。相似るのはい

うが、橋下氏の行動には常

くつたのです」

始めてみると「人間性、

人格を育む教育が大事」だ

と主張する神谷氏に対し、

橋下氏は「形や数字で見え

ないものはダメだ」と却下。

神谷氏は付き合う中で、自

分の考え方を徐々に理解し

てもらえばいいと考えてい

たという。09年、神谷氏は

今後、維新的分裂・反乱

があり得ると、神谷氏は予

告するのだ。国政進出を目

標としていた維新市議の一

ところが翌年、橋下氏は

は橋下氏と袂を分かつた。

この声は、果たして橋下



維新は一枚岩ではない

当選。現在、2期目。

神谷氏と橋下氏との出会い

は08年冬。神谷氏は教育

改革を熱心に訴えていた

が、無所属のため議会で相

手にしてもらえないかった。

そこに現れたのが府知事に

当選した橋下氏だった。

最初は単なるタレント知

事と思つていましたが、発

信力と行動力があると感

じ、教育について自分の考

え方をまとめ、手紙を送り

ました。それがきっかけで、

『大阪教育維新を市町村か

らはじめる会』を一緒につ

くりつたのです」

そして、維新の内情につ

いてこう明かすのだ。

「実は橋下氏のやり方に幻

滅した維新の議員からよく

相談を受けています。理由

の一つは、国政進出について

の不満です。維新八策発表

の際、松井知事が『現職の府

議、市議の国政転出は認め

ない』と発言しました。これ

によってショックを受けた

いる者が何人もいるのです

。こんな話もある。大阪在

住のA氏はソーシャルネット

ワークのフェイスブック

(以下、F B) に登録して

いる。

「私は『反橋下』の論をF

Bで書いていますが、今年

神谷宗幣・吹田市議(34)

だ。関西大卒業後、県立高

校教師などを経て07年に無

维新を設立。当時、府議の

維新市議が友だち登録を希

望してきました。来る者は

拒まずの主義なので承認し

かけたが、神谷氏は断つた。

器を新しくしても中身が変わらなければ意味がない。神谷氏

は橋下氏と袂を分かつた。

F Bは本名、顔写真の登

録が基本。友だち申請

した相手を承認しない限

り、コミュニケーションは

できぬ仕組みだ。その輪

に加わると、自分と相手が

友だちだと周りにも認知さ

れる。A氏は「もちろん、

維新メンバーの友だちは初

めてですよ」と苦笑する。

ここにも維新内部からの

謀反の兆しが見える。

最後に神谷氏はこう語る。

「常に敵をつくり、叩く手

法は長続きしないと思いま

す。本来、あるべき政治の

姿ではないからです。橋下

氏が改革を本気で進めるの

なら自分の器を大きくして

ほしい」

この声は、果たして橋下

氏に届くのか。

ジャーナリスト・山田厚俊